

「お茶の郷博物館」が入館者100万人を達成

◎農林課 ☎36・7168

6月15日、お茶に関する情報を受発信する拠点施設「お茶の郷」で、博物館の入館者数が100万人に達しました。平成10年4月8日の開館から16年2カ月余りでの達成となります。

100万人目の入館者となったのは、愛知県蒲郡市在住の蟹江宏行さん夫婦。「えい茶いくん」らとくす玉を割って節目を祝った後、染谷市長から記念品の島田・金谷・川根茶セットなどが贈られました。蟹江さんは「博物館では、お茶について知らなかったことが学べました。記念すべき入館者に

なれて光栄です」と喜びを語ってくれました。お茶の郷では、今後も市の茶業振興や茶文化の普及などに努めていきます。



入館者100万人目となった蟹江さん夫婦(左)

「伊太和里の湯」が入館者100万人を達成

◎観光課 ☎36・7244

6月22日、田代の郷温泉「伊太和里の湯」の入館者数が、100万人を記録しました。平成21年4月1日の開業から5年2カ月での達成となります。

記念すべき100万人目の入館者は、静岡市在住の高橋克尚さん一家。「おしまちゃん」らとくす玉を割った後、染谷市長から記念品として温泉招待券やバラの花束などが贈られました。高橋さんは「100万人目になるなんて、とても光栄です。この温泉は、木の雰囲気があつていいですね。島田市には、ミニ鉄道や川根温泉など

施設が充実しているので、静岡からよく遊びに来ます。頂いた招待券は、両親など知人に配りたいです」と喜びの気持ちを笑顔で話してくれました。



入館者100万人目となった高橋さん一家

富士山静岡空港の開港5周年をお祝い

◎空港振興課 ☎36・7127

6月4日、富士山静岡空港が開港5周年を迎え、空港ターミナルビルで記念式典が行われました。

式典では5周年にちなみ、開港と同じ平成21年に生まれた市内みどり認定子ども園の5歳児51人が、唱歌「ふじの山」を合唱。出席者は、富士山の形をしたモニュメントに花を一輪ずつ挿して完成させました。

川勝知事はあいさつで「ポテンシャルが高い空港。10周年では『日本に静岡空港があつて良かった』と皆さんと感慨を共有したい」と述べました。

富士山静岡空港の累計搭乗者数は、5年間で247万5410人、搭乗率は62・6%。静岡県は、平成29年度の搭乗者目標を70万人としています。



「ふじの山」を合唱する島田市の園児たち

「ふるさと寄附金記念品送付事業」が始まります

◎課税課 ☎36・7140

「ふるさと寄附金制度」（ふるさと納税）とは、応援したい地方公共団体に寄附金を納めた場合、所得税・個人市県民税が一定額控除される制度です。市では一定額以上のふるさと寄附金をしていた人に対して、市内の施設利用券や特産品を記念品として送付する「ふるさと寄附金記念品送付事業」を実施します。

この事業は、寄附者に対して感謝の意を表すとともに、島田市の特産品などを送付することにより、シティプロモーションと地場産業の振興を図ること

とを目的に行うものです。

【市内在住の寄附者】（いずれか1点）

対象者／1万円以上の寄附をされた人  
施設利用券／▽温泉共通利用券4枚

（田代の郷温泉伊太和里の湯、川根温泉ふれあいの泉、川根温泉ホテル）  
▽お茶の郷博物館＋茶室入場券（各2枚）

特産品／▽島田茶・金谷茶・川根茶（いずれか1種類）100g  
▽地元農産物詰合せセット  
▽島田加工品詰合せセット

※市外在住の寄附者は、記念品の内容が異なります。市外のご家族やお知り合いにも、お知らせください。